

あいづっこ人材育成プロジェクト事業「地域から学ぶ」プログラム

企業・団体名	三菱マテリアル株式会社 若松製作所 URL: https://www.mmc.co.jp/corporate/ja/ 玉川エンジニアリング株式会社 URL: http://www.tama-eng.co.jp/		
プログラム名	作業現場に潜む危険体感 URL: http://www.tama-eng.co.jp/company/training-center.html URL: https://www.mmc.co.jp/corporate/ja/business/copper/		
ジャンル (複数選択可能)	<input type="checkbox"/> 理科(理科実験・科学技術体験) <input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> ICT・プログラミング <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 運動・スポーツ <input type="checkbox"/> 音楽・芸術 <input type="checkbox"/> 伝統産業 <input type="checkbox"/> 歴史・文化 <input type="checkbox"/> ものづくり <input checked="" type="checkbox"/> キャリア・職業体験 <input type="checkbox"/> 福祉・医療・介護 <input type="checkbox"/> 地域理解 <input type="checkbox"/> 国際理解 <input checked="" type="checkbox"/> その他【 安全教育 】		
対象学年 (複数選択可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校 【 5 】年生 ~ 【 6 】年生 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校 【 1 】年生 ~ 【 3 】年生		
目的・テーマ	銅製品が出来るまでの流れを知り、生産現場における「危険」について自分で体感し、「安全」に作業をすることの重要性について学びます。		
プログラム内容 ※特色なども記載ください	1 座学(三菱マテリアル) 約 30 分 ①会社説明 ※製造ラインの動画 約 20 分 ②工場見学注意事項及び保護具着用方法の説明 約 10 分 2-1 工場見学(三菱マテリアル) 約 40 分 2-2 危険体感(玉川エンジニアリング) 約 60 分		
	順番	内 容	所要時間
	1	ヘルメットの正しい被り方 (あごひも)	3 分
	2	粉塵爆発体感 (小麦粉を使用します)	3 分
	3	脚立の危険性体感 (日常の脚立使用)	3 分
	4	異なる素材による重さ体感 (銅、アルミ、木、鉄、プラなど)	5 分
	5	感電体感	10 分
	6	インターロック (安全装置について知る)	5 分
	休 憩		
	7	安全帯を着用して高所歩行体感 (グループ分け)	15 分
	8	ロール引き込まれ体感 (グループ分け)	15 分

	9	質疑応答	ロール引き込まれ体感	
対象人数	最大 16 人(8 人×2 班)		必要時間	150 分程度 (移動時間含む)
開催可能時期	4月 ~ 3月 ※但し、7、8、11~3 月は体調管理(暑熱、極寒)の面から要相談			
費用	1 (人・クラス・回) あたり 【 無料 】 円			
必要機材	■企業側で準備するもの 【 ヘルメット、軍手、保護めがね 】 ■学校側で準備するもの 【 運動着(長袖、長ズボン)、スニーカー着用 】			
開催場所	<input type="checkbox"/> 学校(出前授業) <input checked="" type="checkbox"/> 企業内施設 <input type="checkbox"/> 外部施設 <input type="checkbox"/> その他【 】			

あいづっこ人材育成プロジェクト事業「地域から学ぶ」プログラム

企業・団体名	SAP ジャパン株式会社 URL : https://www.sap.com/japan/about.html#aboutsapjapan		
プログラム名	IT 人材育成プログラミング教室 Snap! (オンラインまたは現地実施)		
ジャンル	<input type="checkbox"/> 理科(理科実験・科学技術体験) <input type="checkbox"/> 英語 <input checked="" type="checkbox"/> ICT・プログラミング <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 運動・スポーツ <input type="checkbox"/> 音楽・芸術 <input type="checkbox"/> 伝統産業 <input type="checkbox"/> 歴史・文化 <input type="checkbox"/> ものづくり <input type="checkbox"/> キャリア・職業体験 <input type="checkbox"/> 福祉・医療・介護 <input type="checkbox"/> 地域理解 <input type="checkbox"/> 国際理解 <input type="checkbox"/> その他		
対象学年	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校【 1 】年生 ~ 【 6 】年生 <input type="checkbox"/> 中学校【 】年生 ~ 【 】年生		
目的・テーマ	プログラミング教室を通して IT 人材育成を図ります。		
プログラム内容	ウェブブラウザを利用したビジュアルプログラミング。 パソコン、マウス、インターネット環境があればオンライン または現地にて実施も可能です。		
対象人数	1人1台のパソコン×10人程度	必要時間	1時間半～2時間半程度
開催可能時期	随時可能 ※機材、ボランティア社員等準備が必要になりますので、希望実施日の1.5ヵ月前までにご連絡をお願いします。 ※実施日、準備等についてはお気軽にご連絡ください。		
費用	1(人・クラス・回)あたり【 無料 】円		
必要機材	<input checked="" type="checkbox"/> 企業側で準備するもの 【無】 <input checked="" type="checkbox"/> 学校側で準備するもの 【PC、マウス、インターネット環境、オンラインの場合はウェブカメラ(PC内蔵または外付け)、マイク付きイヤホン・ヘッドセット / 参加者】		
開催場所	<input checked="" type="checkbox"/> 学校(出前授業) <input type="checkbox"/> 企業内施設 <input checked="" type="checkbox"/> 外部施設 <input type="checkbox"/> その他【 】		

博物館の



防災講座



防災教育を手段として、教育活動を深めます。



防災工作

避難所に届けられる新聞紙やごみ袋を使って、みんなの役に立つものを作ります。

低学年向け

発達段階に合わせて、簡単な工作やゲームを通じて災害への「そなえ」を考えます。

高学年・中学生向け

実際に避難所で起こったことを参考にして、自分事化することで、日頃の生活を見直し地域を観察する目を育てます。

◎防災クロスロードゲーム

◎やさしい日本語

ワークショップで「そなえ」を考えます。

防災講座をつかって、

こんな児童・生徒の姿をめざします。

○誰かのために、なにができるか考える。

○地域のために、なにができるか考える。

○被災する前に、なにができるか考える。

Q 食料についてあなたならどうする？

- ・避難所には約300人の避難者がいます。
- ・そこにおにぎり100個届けられました。
- ・今ある食料はこれだけで、今日中に追加で送られてくる見込みはないそうです。

約300人  100個 

おにぎりを配りますか？
Yes / No

クロスロードゲームの問いかけ

中学生が避難所でできることを主体的に考えるトレーニングをします。



出前講座も対応します

教職員・保護者のみなさま

博物館では毎年「震災遺産を考える」として展示を実施しています。震災を語り継ぎ、震災を忘れないために、資料の収集・保全も行っています。これら資料を活用した出張講座や授業提案も行っています。

避難訓練のマンネリ化、防災って何からすればいいのかわからない。

そんなときには、防災を手段として、子どもたちが主体的に地域の歴史と、これからの未来を考える場づくりをめざしませんか。まずは博物館へご相談ください。

福島県立博物館 連携交流班 ☎ 0242(28)6000 会津若松市城東町1-25

あいづっこ人材育成プロジェクト事業「地域から学ぶ」プログラム

企業・団体名	福島県立テクノアカデミー会津 観光プロデュース学科 URL : https://www.tc-aizu.ac.jp		
プログラム名	観光という視点から考える会津地域の魅力と地域活性化		
ジャンル (複数選択可能)	<input type="checkbox"/> 理科(理科実験・科学技術体験) <input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> ICT・プログラミング <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 運動・スポーツ <input type="checkbox"/> 音楽・芸術 <input type="checkbox"/> 伝統産業 <input type="checkbox"/> 歴史・文化 <input type="checkbox"/> ものづくり <input type="checkbox"/> キャリア・職業体験 <input type="checkbox"/> 福祉・医療・介護 <input checked="" type="checkbox"/> 地域理解 <input type="checkbox"/> 国際理解 <input type="checkbox"/> その他【 】		
対象学年 (複数選択可能)	■ 小学校 【 5 】年生 ~ 【 6 】年生 ■ 中学校 【 1 】年生 ~ 【 3 】年生		
目的・テーマ	小学校: 会津地域の魅力を客観的な視点を基に再認識し、郷土の魅力について理解を深めます。 中学校: 政治や経済、地域との繋がりについて観光という面から具体的な事例を基に学習し、会津地域の将来にどう関わっていくのか考え理解を深めます。		
プログラム内容 ※特色なども記載ください	小学校: 日本人観光客へのインタビュー動画やテキストを通じて、今まで不鮮明であった会津地域の魅力についてより鮮明にイメージすることができます。 中学校: 1回目の授業では、外国人観光客へのインタビュー動画を基に観光という面から会津地域の現状や課題について理解します。2回目の授業では、1回目の内容を基に各人またはチームで情報の共有やアイデアを出し合い、課題解決に向けた協議を行います。		
対象人数	約10名~80名 (今年度実績です)	必要時間	小学校: 約50分程度 中学校約50分程度×2回
開催可能時期	原則通年の開催が可能ですが、ご相談させていただく場合もございます。		
費用	費用はかかりません。		
必要機材	■ 当方で準備するもの 【 DVD、テキスト】 ■ 学校側で準備するもの 【 スクリーン、プロジェクター、ホワイトボード 】		
開催場所	■ 学校(出前授業) <input type="checkbox"/> 企業内施設 <input type="checkbox"/> 外部施設 <input type="checkbox"/> その他【 】		

あいつっこ人材育成プロジェクト事業「地域から学ぶ」プログラム

企業・団体名	福島県立テクノアカデミー会津 自動車整備科 URL: https://www.tc-aizu.ac.jp		
プログラム名	クルマの技術に触れてみよう! (サブテーマ: エンジンを分解してみよう! ・クルマのIoT技術って何?)		
ジャンル (複数選択可能)	<input type="checkbox"/> 理科(理科実験・科学技術体験) <input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> ICT・プログラミング <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 運動・スポーツ <input type="checkbox"/> 音楽・芸術 <input type="checkbox"/> 伝統産業 <input type="checkbox"/> 歴史・文化 <input type="checkbox"/> ものづくり <input checked="" type="checkbox"/> キャリア・職業体験 <input type="checkbox"/> 福祉・医療・介護 <input type="checkbox"/> 地域理解 <input type="checkbox"/> 国際理解 <input type="checkbox"/> その他【 】		
対象学年 (複数選択可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校 【 4 】年生 ~ 【 6 】年生 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校 【 1 】年生 ~ 【 3 】年生		
目的・テーマ	①エンジンが動く仕組みを学び、理解を深めよう。 ②タブレット(外部診断機)を使ったクルマを動かしてみよう。		
プログラム内容 ※特色なども記載ください	①刈払い機用エンジンを工具を使って分解・組立をすることで構造を理解することで、工具を使う楽しさを体験する ②タブレットを使って、自動車の部品(ホーン・ハザードランプ・ドアロック・ワイパ等)を作動・停止させる「アクティブテスト」を行い、クルマのIoT技術を体験する。		
対象人数	約10名~30名	必要時間	約50分程度
開催可能時期	原則通年の開催が可能ですが、ご相談させていただく場合もございます。		
費用	費用はかかりません。		
必要機材	<input checked="" type="checkbox"/> 当方で準備するもの 【テキスト、分解用エンジン、工具類、車両】 <input checked="" type="checkbox"/> 学校側で準備するもの 【スクリーン、プロジェクター、作業用机、車両展示スペース】		
開催場所	<input checked="" type="checkbox"/> 学校(出前授業) <input type="checkbox"/> 企業内施設 <input type="checkbox"/> 外部施設 <input type="checkbox"/> その他【 】		

あいづっこ人材育成プロジェクト事業「地域から学ぶ」プログラム

企業・団体名	福島県立テクノアカデミー会津 自動車整備科 URL: https://www.tc-aizu.ac.jp		
プログラム名	クルマのメカニックになってみよう！ (サブテーマ:メカニックスーツを着て、タイヤ交換などを体験してみよう！)		
ジャンル (複数選択可能)	<input type="checkbox"/> 理科(理科実験・科学技術体験) <input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> ICT・プログラミング <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 運動・スポーツ <input type="checkbox"/> 音楽・芸術 <input type="checkbox"/> 伝統産業 <input type="checkbox"/> 歴史・文化 <input type="checkbox"/> ものづくり <input checked="" type="checkbox"/> キャリア・職業体験 <input type="checkbox"/> 福祉・医療・介護 <input type="checkbox"/> 地域理解 <input type="checkbox"/> 国際理解 <input type="checkbox"/> その他【 】		
対象学年 (複数選択可能)	■小学校 【 1 】年生 ～ 【 6 】年生 ■中学校 【 1 】年生 ～ 【 3 】年生		
目的・テーマ	メカニック(自動車整備士)の職業体験をして、仕事への理解を深める		
プログラム内容 ※特色なども記載ください	①実車を用いて、タイヤ交換作業など、自動車整備の体験する。 (メカニックスーツはサイズに限りがあります。) ②タブレットを使って、自動車の部品(ホーン・ハザードランプ・ドアロック・ワイパ等)を作動・停止させる「アクティブテスト」を行い、クルマのIoT技術を体験する。		
対象人数	約10名～30名 (要相談)	必要時間	約50分程度
開催可能時期	原則通年の開催が可能ですが、ご相談させていただく場合もございます。		
費用	費用はかかりません。		
必要機材	■当方で準備するもの 【テキスト、車両、自動車昇降用リフト、工具類】 ■学校側で準備するもの 【特にありません】		
開催場所	<input type="checkbox"/> 学校(出前授業) <input checked="" type="checkbox"/> 企業内施設 <input type="checkbox"/> 外部施設 <input type="checkbox"/> その他【 】		

あいづっこ人材育成プロジェクト事業「地域から学ぶ」プログラム

企業・団体名	福島県立テクノアカデミー会津 電気配管設備科 URL: https://www.tc-aizu.ac.jp		
プログラム名	エアコンの仕組みについて理解する		
ジャンル (複数選択可能)	<input type="checkbox"/> 理科(理科実験・科学技術体験) <input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> ICT・プログラミング <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 運動・スポーツ <input type="checkbox"/> 音楽・芸術 <input type="checkbox"/> 伝統産業 <input type="checkbox"/> 歴史・文化 <input checked="" type="checkbox"/> ものづくり <input type="checkbox"/> キャリア・職業体験 <input type="checkbox"/> 福祉・医療・介護 <input type="checkbox"/> 地域理解 <input type="checkbox"/> 国際理解 <input type="checkbox"/> その他【 】		
対象学年 (複数選択可能)	■中学校 【 1 】年生 ～ 【 3 】年生		
目的・テーマ	エアコンを通して、身近な機器の構造や仕組みを知ることにより、ものづくりの大切さと生活の係わりについて理解を深めます。		
プログラム内容 ※特色なども記載ください	身近にある住宅設備の一つである「エアコン」にスポットを当て、なぜボタン一つで冷やすことと暖めることができるのか仕組みを理解します。また、実際にエアコンに使用するパイプを使ってパイプ同士をつなぎ合わせる「フレア加工」を行い、加工技術の一つを勉強します。		
対象人数	約5名～20名	必要時間	約50分程度
開催可能時期	要相談。		
費用	費用はかかりません。		
必要機材	■当方で準備するもの 【冷媒配管工具一式、冷媒配管】 ■学校側で準備するもの 【スクリーン、プロジェクター、ホワイトボード】		
開催場所	<input checked="" type="checkbox"/> 学校(出前授業) <input type="checkbox"/> 企業内施設 <input type="checkbox"/> 外部施設 <input type="checkbox"/> その他【 】		

あいづっこ人材育成プロジェクト事業「地域から学ぶ」プログラム

企業・団体名	福島県立テクノアカデミー会津 電気配管設備科 URL： https://www.tc-aizu.ac.jp		
プログラム名	空撮ドローンの操作と活用方法		
ジャンル (複数選択可能)	<input type="checkbox"/> 理科(理科実験・科学技術体験) <input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> ICT・プログラミング <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 運動・スポーツ <input type="checkbox"/> 音楽・芸術 <input type="checkbox"/> 伝統産業 <input type="checkbox"/> 歴史・文化 <input type="checkbox"/> ものづくり <input checked="" type="checkbox"/> キャリア・職業体験 <input type="checkbox"/> 福祉・医療・介護 <input type="checkbox"/> 地域理解 <input type="checkbox"/> 国際理解 <input type="checkbox"/> その他【 】		
対象学年 (複数選択可能)	<input type="checkbox"/> 小学校 【5】年生 ～ 【6】年生		
目的・テーマ	空撮ドローンの操作方法を楽しみながら学び、活用方法を発見します。		
プログラム内容 ※特色なども記載ください	小型の飛行ドローンを用いた操作方法を学びます。また、講師が操作する大型ドローンを用いた動作や集合写真の撮影などを行う。		
対象人数	約10名～30名	必要時間	約50分程度
開催可能時期	原則通年、ただし冬期は除く		
費用	費用はかかりません。		
必要機材	■当方で準備するもの 【ドローン、テキスト】 ■学校側で準備するもの 【プロジェクター、空撮写真を印刷する場合はプリンター】		
開催場所	<input checked="" type="checkbox"/> 学校(出前授業) <input type="checkbox"/> 企業内施設 <input type="checkbox"/> 外部施設 <input type="checkbox"/> その他【 】		

あいづっこ人材育成プロジェクト事業「地域から学ぶ」プログラム

企業・団体名	会津若松市環境生活課 URL: https://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/		
プログラム名	地球温暖化と「ゼロカーボンシティ会津若松宣言」 A: 座学のみ B: 電気自動車・水素自動車の体験＋座学 URL: https://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/docs/2021121100019/		
ジャンル (複数選択可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 理科(理科実験・科学技術体験) <input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> ICT・プログラミング <input type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 運動・スポーツ <input type="checkbox"/> 音楽・芸術 <input type="checkbox"/> 伝統産業 <input type="checkbox"/> 歴史・文化 <input type="checkbox"/> ものづくり <input type="checkbox"/> キャリア・職業体験 <input type="checkbox"/> 福祉・医療・介護 <input checked="" type="checkbox"/> 地域理解 <input type="checkbox"/> 国際理解 <input type="checkbox"/> その他【 】		
対象学年 (複数選択可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校 【4】年生 ～ 【6】年生 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校 【1】年生 ～ 【3】年生		
目的・テーマ	地球温暖化の現状や原因、それに対して、世界や会津若松市で取り組んでいることについて、理解を深め、環境や地域の理解促進を図る。		
プログラム内容 ※特色なども記載ください	<ul style="list-style-type: none"> ・地球環境問題の中で、喫緊の課題となっている地球温暖化はどんなしくみで起こるのか。また、どんな影響があるのか、また、世界や市の地球温暖化対策を知り、一人ひとりができる取組について、適宜動画やワークなどを交えて説明します。 ・市の公用車である電気自動車や水素自動車の現物を見てもらい、また、その効果についても分かりやすく説明します。 		
対象人数	30人程度	必要時間	45～60分程度
開催可能時期	4月 ～ 3月		
費用	1(人・クラス・回)あたり 0円		
必要機材	<input checked="" type="checkbox"/> 企業側で準備するもの 電気自動車、水素自動車、説明資料、ノートパソコン <input checked="" type="checkbox"/> 学校側で準備するもの スクリーンなど投影できる機材があれば望ましい(なくても可)		
開催場所	<input checked="" type="checkbox"/> 学校(出前授業) <input checked="" type="checkbox"/> 企業内施設 <input checked="" type="checkbox"/> 外部施設 <input type="checkbox"/> その他【 】		

みんなの力で、
地球温暖化を
食い止めて
ほしいもりん!!



あいづっこ人材育成プロジェクト事業「地域から学ぶ」プログラム

企業・団体名	認定特定非営利活動法人 会津鶴ヶ城を守る会 URL: www.shiromamoru.jp		
プログラム名	会津を知り、会津の歴史を学び、次の世代に伝える講座 URL:		
ジャンル (複数選択可能)	<input type="checkbox"/> 理科(理科実験・科学技術体験) <input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> ICT・プログラミング <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 運動・スポーツ <input type="checkbox"/> 音楽・芸術 <input type="checkbox"/> 伝統産業 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史・文化 <input type="checkbox"/> ものづくり <input type="checkbox"/> キャリア・職業体験 <input type="checkbox"/> 福祉・医療・介護 <input checked="" type="checkbox"/> 地域理解 <input type="checkbox"/> 国際理解 <input type="checkbox"/> その他【 】		
対象学年 (複数選択可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校 【 5 】年生 ～ 【 6 】年生 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校 【 1 】年生 ～ 【 3 】年生		
目的・テーマ	会津の歴史や文化を知り、郷土の魅力について理解を深め郷土愛を学ぶ場とする。さらに次の世代に繋ぐ重要性を伝え継承への理解を深める。		
プログラム内容 ※特色なども記載ください	<p>①認定NPO法人「会津鶴ヶ城を守る会」のボランティア活動の内容を伝え、次の世代の子供たちに会津の歴史・文化に対する関心を持ってもらう。</p> <p>②次代を担う子供たちに会津人としての誇りを持っていただき、さらに地域ブランドである「会津」をより知るキッカケになるように伝える。</p> <p>③社会や地域などに対する「利他の心」を育む。</p>		
対象人数	20～30 人程度	必要時間	45～50 分程度
開催可能時期	【 4 】月 ～ 【 3 】月		
費用	1 (人 ・ クラス ・ 回) あたり 【 無料 】円		
必要機材	<input type="checkbox"/> 企業側で準備するもの 【 】 <input checked="" type="checkbox"/> 学校側で準備するもの 【 パソコン、プロジェクター、スクリーン 】		
開催場所	<input checked="" type="checkbox"/> 学校(出前授業) <input type="checkbox"/> 企業内施設 <input type="checkbox"/> 外部施設 <input type="checkbox"/> その他【 】		

あいづっこ人材育成プロジェクト事業「地域から学ぶ」プログラム

企業・団体名	郷土の歴史研究者 伝統文化の継承者															
プログラム名	会津人に学ぶ															
ジャンル	<input type="checkbox"/> 理科(理科実験・科学技術体験) <input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> ICT・プログラミング <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 運動・スポーツ <input type="checkbox"/> 音楽・芸術 <input type="checkbox"/> 伝統産業 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史・文化 <input type="checkbox"/> ものづくり <input type="checkbox"/> キャリア・職業体験 <input type="checkbox"/> 福祉・医療・介護 <input type="checkbox"/> 地域理解 <input type="checkbox"/> 国際理解 <input type="checkbox"/> その他【 】															
対象学年	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校 【 1 】年生 ~ 【 6 】年生 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校 【 1 】年生 ~ 【 3 】年生															
目的・テーマ	<p>郷土の歴史研究者や伝統文化の継承者等から、ふるさと会津の歴史や文化について詳しく学ぶことにより、優れた文化や多くの偉人の活躍があったことを理解し、郷土への愛着を高めます。</p>															
プログラム内容	<p>教育課程等を踏まえ、各学校において講話内容を検討し、講師を選定し依頼してください。開催日時等についても講師と調整し決定してください。</p> <p>【講師例】</p> <table border="1" data-bbox="440 1211 1402 1939"> <thead> <tr> <th data-bbox="440 1211 911 1265">講師氏名</th> <th data-bbox="919 1211 1402 1265">これまで実施したテーマ例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="440 1267 911 1361">野口 信一 (元会津図書館長)</td> <td data-bbox="919 1267 1402 1361">「会津を支えた先人たち」</td> </tr> <tr> <td data-bbox="440 1364 911 1507">成田 正良 (市地域教育コーディネーター)</td> <td data-bbox="919 1364 1402 1507">「星座の人～山川健次郎」 「ハンサムウーマン～山本八重」 「会津の郷土料理」</td> </tr> <tr> <td data-bbox="440 1509 911 1603">新井田 忠誠 (郷土歴史研究者)</td> <td data-bbox="919 1509 1402 1603">「北会津の歴史について」</td> </tr> <tr> <td data-bbox="440 1606 911 1700">森 武久 (市生涯学習指導者)</td> <td data-bbox="919 1606 1402 1700">「最期の白虎隊士 山川健次郎」 「幕末から明治期に活躍した会津人」</td> </tr> <tr> <td data-bbox="440 1702 911 1845">生涯学習総合センター ※会津若松市 HP より、「生涯学習出前講座」「生涯学習指導者登録一覧」等をご参照ください。</td> <td data-bbox="919 1702 1402 1845">「会津の歴史」 「発掘調査された会津の歴史」 「文化財から見た歴史」</td> </tr> <tr> <td data-bbox="440 1848 911 1939">会津若松市教育委員会文化課</td> <td data-bbox="919 1848 1402 1939">「会津の歴史 戊辰戦争」 「白虎隊と飯沼定吉」</td> </tr> </tbody> </table>		講師氏名	これまで実施したテーマ例	野口 信一 (元会津図書館長)	「会津を支えた先人たち」	成田 正良 (市地域教育コーディネーター)	「星座の人～山川健次郎」 「ハンサムウーマン～山本八重」 「会津の郷土料理」	新井田 忠誠 (郷土歴史研究者)	「北会津の歴史について」	森 武久 (市生涯学習指導者)	「最期の白虎隊士 山川健次郎」 「幕末から明治期に活躍した会津人」	生涯学習総合センター ※会津若松市 HP より、「生涯学習出前講座」「生涯学習指導者登録一覧」等をご参照ください。	「会津の歴史」 「発掘調査された会津の歴史」 「文化財から見た歴史」	会津若松市教育委員会文化課	「会津の歴史 戊辰戦争」 「白虎隊と飯沼定吉」
講師氏名	これまで実施したテーマ例															
野口 信一 (元会津図書館長)	「会津を支えた先人たち」															
成田 正良 (市地域教育コーディネーター)	「星座の人～山川健次郎」 「ハンサムウーマン～山本八重」 「会津の郷土料理」															
新井田 忠誠 (郷土歴史研究者)	「北会津の歴史について」															
森 武久 (市生涯学習指導者)	「最期の白虎隊士 山川健次郎」 「幕末から明治期に活躍した会津人」															
生涯学習総合センター ※会津若松市 HP より、「生涯学習出前講座」「生涯学習指導者登録一覧」等をご参照ください。	「会津の歴史」 「発掘調査された会津の歴史」 「文化財から見た歴史」															
会津若松市教育委員会文化課	「会津の歴史 戊辰戦争」 「白虎隊と飯沼定吉」															

	【事業の進め方】		
	<p>① ・学校から学校教育課へ「会津人に学ぶ」実施希望の回答を提出</p> <p>② ・学校教育課から学校へ「実施計画書」、「実施報告書」を送付</p> <p>③ ・学校で教育課程に基づき講話内容を検討</p> <p>④ ・学校で講師を選定し、依頼（日時等も調整する）</p> <p>⑤ ・講師が決定後、学校から学校教育課へ「実施計画書」を提出</p> <p>⑥ ・学校教育課は学校へ、源泉徴収後の講師謝礼と受領書を持参 ・学校は講話を実施し、講師謝礼を支払い受領印をもらう</p> <p>⑦ ・講和実施後、学校から学校教育課へ「実施報告書」、講師謝礼の「受領書」を提出</p> <p>⑧ ・事業完了</p>		
対象人数	講師と調整してください	必要時間	講師と調整してください
開催可能時期	【 通年 】		
費用	学校教育課より、講師謝金 5,000 円／回 をお支払いいたします		
必要機材	<p>■企業側で準備するもの 【 講師と調整してください 】</p> <p>■学校側で準備するもの 【 講師と調整してください 】</p>		
開催場所	<p>■学校（出前授業） □企業内施設 □外部施設</p> <p>□その他【 】</p>		

あいづっこ人材育成プロジェクト事業「地域から学ぶ」プログラム

企業・団体名	様々なジャンルの有識者
プログラム名	有識者に学ぶ
ジャンル	<input type="checkbox"/> 理科(理科実験・科学技術体験) <input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> ICT・プログラミング <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 運動・スポーツ <input type="checkbox"/> 音楽・芸術 <input type="checkbox"/> 伝統産業 <input type="checkbox"/> 歴史・文化 <input type="checkbox"/> ものづくり <input type="checkbox"/> キャリア・職業体験 <input type="checkbox"/> 福祉・医療・介護 <input type="checkbox"/> 地域理解 <input type="checkbox"/> 国際理解 <input checked="" type="checkbox"/> その他【 指定なし 】
対象学年	■ 小学校 【 1 】年生 ~ 【 6 】年生 ■ 中学校 【 1 】年生 ~ 【 3 】年生
目的・テーマ	児童生徒や学校・教職員が興味・関心のある分野の有識者を招き、特定の分野について理解を深め、今後の学校生活や人生そのものを充実したものとします。
プログラム内容	<p>教育課程等を踏まえ、各学校において講話内容を検討し、講師を選定し依頼してください。開催日時等についても講師と調整し決定してください。</p> <p>【講座例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思春期保健講座 ・歯・口の健康講座 ・コンピューターリテラシー講座

